

3年間の顔面症状に対して診断を受け治療を継続した高齢者のアトピー・ヘルペスの経過 (79歳 成人)

症例 ID：001-70-NA | 記録日：2016年2月19日

1. 診断・治療前経過

顔面の異常が約3年間続き、化粧品や手入れ方法を見直しても改善しませんでした。複数の皮膚科でアレルギーとして治療を受けましたが、効果は芳しくありませんでした。

2. ステロイド使用歴

項目	内容
使用内容	外用薬を使用しましたが、ステロイドを含むかは不明です。
製品名	不明です。
強度	不明です。
使用期間	不明です。
中止時期	不明です。
来院前／後	来院前の使用内容は不明です。

3. 治療開始後の経過（リバウンドを含む）

時期	治療開始から	経過
約3年前～	顔面症状	顔の異常が続きました。
近医受診	治療継続	複数の皮膚科でアレルギーとして薬を使用しましたが、改善しませんでした。
松本医院受診	診断・治療開始	ヘルペスを伴う皮膚症状として治療を開始しました。
記録時点	経過中	症状は少しずつ軽減していました。

4. ピーク時期

症状のピーク時期と具体的な皮膚所見は不明です。

5. 困りごと

- 顔面症状が長く続き、原因や病名が分からない状態でした。
- 複数の医療機関で治療を受けても改善が乏しく、通院への不安がありました。

6. 経過のまとめ

約3年間続いた顔面症状に対して治療を開始し、記録時点では少しずつ軽減していました。

本ページは、患者さんの経過を時系列で整理したものです。
症状や経過には個人差があり、同様の経過や結果を保証するものではありません。